# 令和８年度若手交流会の感想

◆率直に、新見市で頑張っている同世代を知ることができ、刺激になりました。私が勤めている職場には 20 代が私しかおらず、風通しの良い職場ではありますが、ふと、同世代でもいれば違うんだろうなと甘えたことを考えてしまう自分がいます。しかし、こうやって交流会を企画してくださること今後の励みになるし、ここで知り合いになったご縁で今後の業務やプライベートでの関りがしやすくなると感じました。また、大学時代に資格取得に向けて努力したからこそ今回この場に呼んでいただけたのだと思うと、自分自身の頑張りが認められたようで嬉しい気持ちになりました。

恐らく、新見市内は人口減少と若者の流出が止まらないと思います。だから、今回みたいに若者が主役になる機会をもっと多く実施していただけると、今活躍している人材が一人でも多く新見市内で活躍し続けるんだろうなと思うので、今後もぜひよろしくお願いいたします。この度は誠にありがとうございました。

◆先日は交流会を開いてくださり、ありがとうございました。

行政栄養士として働く中で、市内の医療従事者の方と関わることが無いため、今回の会は、とても貴重な時間になりました。フルーツバスケットやケーキを食べながらのお話は、楽しく会話ができる、とても良いきっかけになりました。またこのような会があれば、ぜひ参加できればと思います。

◆今回はこのような会を開いていただきありがとうございました。

普段は病院の方と関わることがあまりないので、今回同年代で近い職種の方と交流を持つことができ、とても良い機会になりました。地元や大学が同じ方など共通点がある方がいて、この会がないと知ることもなかったと思うので、知ることができて良かったです。また、ケーキを食べながら仕事のこと以外にも、プライベートな話もたくさんすることができ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。今回の縁をこれからも大切にしてきたいと思いました。ありがとうございました。

◆交流会に参加させていただきありがとうございました。研修や勉強会などで顔を見ることはあっても、じっくり話をする機会はあまりなかったのでよかったです。職場の違いにより会うことの少ない方もいるので、こんなに 5 年未満の医療・介護従事者がいたのかと驚きました。お知り合いになることができうれしかったです。同郷の方がいることもわかり励みになりました。ありがとうございました。

◆(2 名の方から連名でいただきました)
　普段かかわることのできない他事業所の方と関われてとても貴重な機会に参加することができたと感じました。フルーツバスケットでの質問や自己紹介からその後の話のきっかけにもつながりました。また来年も機会があれば参加したいです。

◆フルーツバスケットが楽しく交流するのに適していてよかったです。次にあったおしゃべりタイムでは、おいしいケーキも頂けて他職種の方とお話ができたのでよかったです。ゲームの時間を少し減らして、おしゃべりタイムの時間を増やし途中でメンバーを入れ替えて話すことができれば、より多くの人と関われてよいのではないかと感じました。ありがとうございました。

◆同年代の人で、新見で働いている人が意外にいると知れて、交流することができて良かったです。ゲームの時間は少し長く感じました。楽しめるようにいろいろと提案して下さりありがとうございました。

◆フルーツバスケット形式のゲームを通して同世代の医療職の方たちのいろいろなことを知ることができ、貴重な時間になりました。ゲームの時間的には個人的にはもう少し短くても良いかなと感じました。おしゃべりタイムでは、途中で少しメンバー替えがあっても良いのかなと思いました。ケーキがおいしかったです。

◆「どこをさすのかな？」ゲームでは、お互いに体の部位をお題に合わせて指さすゲームで、初めましての関係性だったので、良いアイスブレイクになりました。フルーツバスケットではお題に合わせて椅子を取り合うゲームで、座れなかったら自己紹介というルールは新鮮でした。また、意外と新見出身ではなく、市外や県外出身の参加者の方が多く、新見市の魅力や課題点について知れたのと意外なつながりや個性を知れて良かったです。おしゃべりタイムでは、病院や介護施設の現状や苦労話を聞くことができ、有意義な時間でした。もし可能なら他のグループの方ともお話をしてみたかったです。次回も機会があれば参加してみたいと思いました。貴重な機会をありがとうございました。